

テロ対処合同訓練の実施

○ 2月16日(金)、「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」や「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」等の開催を見据え、イベント中止を訴える男がイベント会場において猟銃を発砲したとの想定に基づき、国営明石海峡公園においてテロ対処合同訓練を実施しました。

○ 本訓練では、関係機関等約60人が参加し、

- ・ 通報、避難誘導、立入規制等
- ・ 合同調整所等の設置
- ・ 現場周辺の検索
- ・ 負傷者の救出救助
- ・ 被疑者の制圧・搬送



等の実戦的な訓練により、テロ容疑事案発生時の対処能力向上及び関係機関等との連携強化を図りました。



【避難誘導】



【応急救護等】



【負傷者の発見】



【負傷者の救出・救助】



【部隊の展開】



【ロープ降下・被疑者の制圧】

今後も官民一体となったテロ対策の推進にご協力をよろしくお願いいたします。



テロを許さない社会の実現／官民連携のテロ対応

作成：兵庫県警察本部警備部警備課